

令和8年度 事業計画

事業方針

本協会は、市民生活の充実と豊かで潤いある個性的なまちづくりに寄与することを目的に、福井市固有の歴史と文化に関する事業に引き続き取り組む。

- ・ 多くの市民に郷土福井の歴史へ関心を持っていただくため、市内小中学校にボランティア語り部ふくいを派遣し、また、一般市民に向けてはさまざまなテーマでの歴史講座、歴史散歩を開催する。
- ・ 北陸新幹線開業効果、大河ドラマ『豊臣兄弟！』の放映等により見込まれる歴史ガイドの需要の増加に対応するため、ボランティア語り部ふくいの活動の強化、登録者の育成を図る。
- ・ 愛宕坂茶道美術館、橘曙覧記念文学館では、親しみやすい内容や独自性に富んだ展示、気軽に参加できる講座等の実施に努める。
- ・ 公益財団法人として効率的な運営に努めるとともに、情報発信の強化と状況に応じた柔軟な事業実施を図る。

事業の概要

- 【公益目的事業1】 歴史的環境整備の促進に関する事業**
 - (1) 歴史的彫像・石碑の設置
 - (2) 歴史的建造物の調査
- 【公益目的事業2】 歴史的文化活動の振興に関する事業**
 - (1) 歴史講座の開催
 - (2) 子ども歴史講座の開催
- 【公益目的事業3】 普及啓発に関する事業**
 - (1) 歴史ボランティアの育成・派遣
 - (2) 歴史パンフレットの発行
 - (3) ホームページの管理
 - (4) 「会報」(Web)の掲載
- 【公益目的事業4】 歴史的拠点施設を活用した文化振興事業**
 - (1) 愛宕坂茶道美術館
 - (2) 橘曙覧記念文学館
- 【法人の運営】 法人の運営管理**
 - ・ 理事会の開催
 - ・ 評議員会の開催

事業内容

公益目的事業 1 歴史的環境整備の促進に関する事業

(1) 歴史的彫像・石碑の設置

協会が所管する彫像 7 基・石碑 34 基の維持管理を行い、一般の鑑賞に供する。

(2) 歴史的建造物の調査

これまでに実施した記録の保存を行う。

公益目的事業 2 歴史的文化活動の振興に関する事業

(1) 歴史講座の開催

語り部ふくい登録者や歴史研究者等を講師として、市民の方々が興味をもって受講していただける「なるほど福井！市民歴史講座」「歴史散歩」を開催し、郷土福井の歴史・文化に興味を持つきっかけとする。

■なるほど福井！市民歴史講座

市民に福井の歴史を再認識してもらうため、多様な素材をテーマとし、歴史研究的なものから、歴史に絡めた娯楽性の高いものまで様々な講座内容とする。

【対象者】 福井市民

【講師】 語り部ふくい登録者、歴史研究者等

【会場】 愛宕坂茶道美術館 4階研修室

【開催】 年8回程度（1講座：60～90分）

【テーマ】 (仮)「朝倉氏と街道」

「柴田勝家」(大河ドラマ『豊臣兄弟！』関連)

「福井城下の伝説」 他

■歴史散歩

福井市街、周辺地区の史跡や社寺等を語り部ふくい登録者や専門家のガイドで巡り、郷土の歴史を再認識する歴史散歩を実施する。

【対象者】 福井市民

【ガイド】 語り部ふくい登録者 他

【テーマ】 (仮)「再開発された駅前で見つける福井の歴史」

「柴田勝家ゆかりの福井を歩く」(大河ドラマ『豊臣兄弟！』関連)

「福井城本丸北の外堀跡を辿る」 他

(2) 子ども歴史講座の開催

市内の小中学校からの要望に応じ、「出前講座」として講演・校外学習等のまち歩きに語り部ふくい登録者を派遣し、歴史人物・史跡・地域の歴史など、福井の歴史を楽しく親しみやすく伝えていく。歴史を学ぶ楽しさを知ってもらうとともに、郷土への愛情を育み、歴史への関心を高める機会を提供する。

派遣案内を市内の小中学校に配布する。

【開催時期】 申込に応じて随時

公益目的事業3 普及啓発に関する事業

(1) 歴史ボランティアの育成・派遣

歴史ガイドの需要の増加にも対応するため、引き続きボランティア語り部ふくいの活動の強化、登録者の育成を図る。

他団体との連携・協力を図りながら、市民のグループや公民館、学校、観光客などからの依頼に対応する。

■ボランティア語り部ふくいの派遣（依頼型ガイド・講師）

市民のグループや公民館、学校、企業、観光客などからの依頼により、福井市内の史跡の案内や福井市の歴史をテーマとした講演を行う。

①ガイド

依頼者の要望に応じた史跡等のガイドや、団体等の依頼により、まち歩きコースの提案なども行う。また、歴史散策コースを用意しており、今後もコースの充実を図っていく。

②講師

依頼者の要望に応じて講師の派遣を行っている。また、様々な要望に対応できるよう、今後もテーマ・内容の充実を図っていく。

■まちなか歴史ガイド配置事業（待機型ガイド）

まちなかの歴史拠点に「語り部」を配置し、訪れる市民や観光客等に対し、福井市の歴史や文化などについて説明する。下記の他にもイベント開催時など、要請に応じて対応する。

令和8年度は、柴田勝家公やお市の方が登場する大河ドラマ『豊臣兄弟！』放映により、北庄城址来訪者も増えることが予想されるため、夏季も資料館内に配置する。

①北の庄城址資料館 【配置日時】 4月～3月の土・日・祝日

但し、冬季間（12月中旬～2月）を除く

②福井城址 【配置日時】 桜の開花時

①②とも 【配置時間】 10：00～12：00

13：00～15：00

【配置人数】 各時間帯2名程度

■ボランティア語り部ふくいの募集について

語り部ふくい登録者数の増加を図るため、歴史ボランティアの募集を行う。事前説明会や講座を行い、面談により本人の意向や適正を確認する。

■ボランティア語り部ふくいの研修について

ガイドや講師としての技能の向上を図り、様々な要望に対応できるよう研修会を実施する。

- ①ガイド技能向上研修 実地研修などによりガイド技術の向上を図る。
- ②講師技能向上研修 講演内容や講演方法の向上を図る。
- ③全体研修 専門家による講演、先進地視察などにより知識や技能向上を図る。
- ④その他の研修
 - ・小中学校からの依頼に対応するための子ども向けガイド・講師の研修
 - ・依頼を受けたガイド実施のための事前研修

■ボランティア語り部ふくいの活動の発信・広報について

広く、語り部ふくいの活動を紹介するため、様々な媒体を使った発信を行う。

- ①「語り部」通信を発行（年3回）し、公共機関や公民館で語り部が行う講座などで配布。ホームページ等でも公開する。
- ②ブログ『うららのまち「語り部」ふくい』等の更新

（2）歴史パンフレットの発行

市民や市外からの来訪者に、福井の歴史を知っていただくための各種パンフレットを作成・配布する。現在配布中のパンフレットのうち、要望のあるものや、在庫がなくなるものの中で需要が多いものを増刷する。

【配布中のパンフレット】

- 「福井なるほど歴史カード」 勝家とお市・結城秀康・松平春嶽・由利公正・橋本左内・橘曙覧・グリフィス・日下部太郎・笠原白翁・継体天皇
- 「ふくい歴史マップ」
- 「勝家ゆかりの福井を歩く」
- 「わたしが橘曙覧です」（子ども向け）

（3）ホームページの管理

事業の広報や予算・決算等の情報公開、歴史の紹介などのため随時更新するとともに、SNSも活用しながら、ホームページの充実に努める。

（4）会報（Web）の掲載

協会の活動を市民に広報し、歴史のみえるまちづくり事業への理解を深めていただくため、1年間の事業の実施報告や、新年度事業のお知らせなどを掲載した会報「協会だより」を、ホームページに掲載する。

公益目的事業 4 歴史的拠点施設を活用した文化振興事業

(1) 愛宕坂茶道美術館

■企画展の開催

茶の湯の文化をわかりやすく多くの人に伝え、より理解と関心を深めるため、館蔵品による企画展を3回開催、学芸員による展示解説を月1回程度行う。

企画展名（仮称）	開催期間	内 容
「すごいぞ 狩野派。」	6月26日～ 10月18日	狩野派の絵師が描いた、茶掛けを紹介する。 そのほか、薄茶器や季節に合った茶道具を展示する。 【展示品】 ・狩野安信筆 寒山拾得図（江戸時代） ・狩野永徳筆 雀の図（安土桃山時代） ・狩野尚信筆 梅の図（江戸時代） ほか
「小堀遠州 綺麗さび」	10月23日～ 2月14日	小堀遠州が指導した「綺麗さび」の茶の湯の世界を紹介する。そのほか、季節に合った茶道具を展示する。 【展示品】 ・遠州高取茶碗（近代） ・小堀遠州筆 消息（江戸時代） ・小堀宋中筆 一行書（江戸時代） ほか
展名未定	2月19日～ 6月中旬	内容未定 多くの方が足羽山を訪れる桜の時季に向けて、茶道の心得のない方にも気軽に観ていただける内容とする。

■講座等の開催

企画展関連のイベントをはじめ、茶の湯にまつわる日本文化を中心に、広く茶に関係する知識や和の心を学ぶ体験講座、茶会などを開催する。

講座名等（仮称）	開催時期	内 容
「桜茶の呈茶」	4月4日 4月5日	呈茶として「桜茶」を用意し、春の季節を楽しんでいただく。
企画展関連企画 「橋本神社 橋を使ったクグロフの呈茶」	5月16日 5月17日	菓祖神社である橋本神社（和歌山県海南市）の御神木「橋」を使ったスイーツの呈茶を行う。

講座名等（仮称）	開催時期	内 容
橘曙覧記念文学館共同企画 愛宕坂でお茶しましょ♪ 菓銘「すべて馬 <small>うま</small> くいく」の呈茶	5月23日	文学館の企画展にあわせて、特製練り切りを使った馬のオリジナル和菓子の呈茶を行う。文学館の展示解説付き。
橘曙覧記念文学館共同企画 夏のイベント 「しゃかしゃか抹茶体験」	夏休み 期間中の 週末	夏休み中の子どもたちが気軽に参加できる文学や茶道に関する講座等を開催する。茶道美術館では、楽しみながらお茶に親しむ機会を提供するため、自分で点てた抹茶をいただく体験を実施する。
体験講座 「薄茶と濃茶を飲んでみよう！」	10月中	薄茶と濃茶、またそれぞれの和菓子を味わい、違いを理解していただく体験講座。
体験茶会 「綺麗さびの世界」	11月～ 12月中	企画展「小堀遠州 綺麗さび」にあわせて遠州流の茶会を行う。
「大福茶の呈茶」	1月9日 1月10日	呈茶として、新年を祝う「大福茶（結び昆布と小梅の入った緑茶）」を用意する。
橘曙覧記念文学館共同企画 愛宕坂でお茶しましょ♪ 「花びら餅」の呈茶	1月中旬	文学館との共同企画として、展示解説とあわせて季節の和菓子の呈茶を行い、茶道や和菓子の歴史などにも触れる。
体験講座 「親子で楽しむ 和菓子作り」	2月中	講師を招いて、親子で和菓子を作る体験を交えながら、茶道文化に親しむ講座。

■管理業務・貸室業務

1年を通して、受付業務や研修室・茶室の貸与等の維持管理業務を行う。

【開館時間】午前9時～午後5時15分

【休館日】月曜日（祝日の場合は翌平日）・年末年始（12月28日～1月4日）

展示替え等による臨時休館

【呈茶に係る許可・講習】飲食店営業許可（5年更新）・食品衛生責任者養成講習会受講

【抹茶サービス】来館者を対象に1年を通して行う。

【「愛宕坂だより」発行】美術館・文学館の情報を掲載。（季刊 年4回）

■学芸員研修

展示・講座等の企画のため、県内外の美術館などへの調査・研修を行う。また、茶の湯文化学会に継続加入し、研修会に参加して茶の湯文化の知識向上や情報収集に努める。

(2) 橘曙覧記念文学館

■企画展の開催（特別展を含む）

橘曙覧を中心に文学など広く紹介するため、収蔵品や借用品による企画展（特別展を含む）を3回開催、学芸員による展示解説を月1回程度開催する。また愛宕坂茶道美術館との共同企画として展示内容にあわせた和菓子と抹茶を提供するイベントなども行う。

企画展名（仮称）	開催期間	内 容
特別展 「水彩画と言葉でつづる 昭和・平成の日常 鈴木ひで展」	9月12日～ 12月6日	群馬・中之条町歴史と民俗の博物館所蔵資料である鈴木ひでの水彩画作品と言葉を展示する。 作品には、戦前戦後をつづった「日常」が描かれていることから、作品を通して改めて日常を見つめ、「独楽吟」にうたわれている世界への理解を深める機会としていただく内容とする。
企画展 「橘曙覧と福井の医師たち」	12月12日～ 3月14日	笠原白翁をはじめ、当時活躍した医者たちと交流があった曙覧と各人物との関係を紹介する。
企画展 「北陸温泉紀行」	3月20日～ 7月上旬	福井を中心に周辺の温泉を訪れた文豪による文章や作品を紹介。北陸の温泉の魅力を作家たちの文章で再発見する内容とする。

※（令和7年度事業分）「新収蔵品展」近年に新たに収蔵した資料の紹介を行う。

前期 3月7日～6月7日 後期 6月13日～9月6日

■講座等の開催

展示では紹介しきれない曙覧や文学の魅力を広めるため、学芸員や専門講師による講座等を開催する。

講座名等（仮称）	開催時期	内 容
曙覧さん焼印入り おまんじゅうの提供	4月10日 ～12日	昨年の開館25周年企画で好評であった、坂井高等学校の生徒さん製作・デザインによる焼印を捺したおまんじゅうの提供を引き続き開催する。
愛宕坂茶道美術館共同企画 愛宕坂でお茶しましょ♪ 菓銘「すべて馬 <small>うま</small> くいく」の呈茶	5月23日	午年であることと、会期中の「新収蔵品展」の展示品に馬の絵があることにちなみ、馬のオリジナル和菓子提供と、展示解説を楽しむイベントを開催。

講座名等（仮称）	開催時期	内 容
曙覧さんを知る、深める講座 第1回「松平春嶽と橘曙覧」	5月30日 6月2日	文学館学芸員が松平春嶽と橘曙覧との関係についてやさしく解説する。
曙覧さんを知る、深める講座 第2回 「曙覧のルーツ～正玄家の歴史」	6月27日 6月30日	文学館学芸員による、曙覧のルーツ正玄家についての解説。講座後、正玄家跡と妙観寺墓地を訪れる。
「短歌入門講座」 ・一般向け 7月上旬 ・教員向け 7月下旬 (夏休み中)	7月中	短歌をはじめの方に向けた入門講座を開催する。参加型の講座とし、自分で短歌1首を完成させることを目指す。授業での参考にもしていただけるよう教員向けにも開催する。
愛宕坂茶道美術館共同開催 夏のイベント 「感想文を書くコツを学ぼう」	夏休み 期間中	夏休み中の子どもたちが気軽に参加できる文学や茶道に関する講座等を開催する。文学館では、小学生4・5・6年生対象の感想文講座を開催する。
「ガラスペンで美文字レッスン」	9月頃	ガラスペンでの書き方のアドバイスを受けながら、文学作品等を題材に文字の練習を行い、美文字を目指す講座を開催する。
「曙覧さんを知る、深める講座」 第3・4・5回	9月 11月 2月	曙覧について、より深く学ぶ講座を学芸員・外部講師により開催。テーマごとに解説する。
特別展 「水彩画と言葉でつづる昭和・平成の日常 鈴木ひで展」 関連企画・体験講座 「絵てがみ講座」	10月頃	絵はがきを数多く残した鈴木ひで作品展示にちなみ、はがきと絵で思いを伝える作品づくりの講座を開催。
「もみじ落語会」	10月頃	文学館に気軽に訪れていただけるよう、アマチュア落語家による秋の落語会を開催する。特別展「鈴木ひで展」にあわせ、日常をテーマにした内容を依頼予定。
特別展 「水彩画と言葉でつづる昭和・平成の日常 鈴木ひで展」 関連企画・朗読会 「昭和・平成の日常を語る ～鈴木ひで作品より～」	11月頃	「鈴木ひで展」にあわせ、絵と言葉で作品世界を広げて楽しんでいただける内容で開催する。
愛宕坂茶道美術館共同企画 愛宕坂でお茶しましょ♪ 「花びら餅」の呈茶	1月中	新年にあわせ、「花びら餅」の提供と展示解説をあわせた茶道美術館との共同企画を実施する。

■学芸員研修・調査

橘曙覧資料の調査…寄贈資料整理、博物館施設等を中心に各施設の所蔵資料一覧を作成
全国文学館協議会…継続加入し、研修会に参加して文学館展示運営について知識を得るとともに、他館との情報交換を行う。

■管理業務・貸室業務

1年を通して、受付業務、その他の維持管理業務を行う。

【開館時間】午前9時～午後5時15分

【休館日】月曜日（祝日の場合は翌平日）・年末年始（12月28日～1月4日）

くんじょう・展示替え等による臨時休館

【「愛宕坂だより」発行】美術館・文学館の情報を掲載。（季刊 年4回）

法人の運営

■理事会の開催予定

- | | |
|-----------|----------------------|
| 第1回 通常理事会 | 【開催時期】令和8年5月下旬 |
| | 【議案】令和7年度事業報告・決算報告 他 |
| 第2回 通常理事会 | 【開催時期】令和9年3月上旬 |
| | 【議案】令和9年度事業計画・予算 他 |

■評議員会の開催予定

- | | |
|------------|----------------------|
| 第1回 定時評議員会 | 【開催時期】令和8年6月中旬 |
| | 【議案】令和7年度事業報告・決算報告 他 |
| 第2回 評議員会 | 【開催時期】令和9年3月中旬 |
| | 【議案】令和9年度事業計画・予算 他 |